



Information

第 67 回 ニッコールフォトコンテスト 41,249 点の応募作品の中から最高賞である『長岡賞』が決定

2019 年 11 月 18 日

株式会社ニコンイメージングジャパン(社長:北端秀行、東京都港区)は、「第 67 回ニッコールフォトコンテスト」に応募された計 41,249 点の作品の中から、吉村 俊祐氏(宮崎県)の『ヒトスジの想い』(組写真)を最高賞である「長岡賞」に決定しました。

長岡賞:『ヒトスジの想い』(組写真) 吉村 俊祐氏(宮崎県)



賞金: 総額 100 万円(第 2 部カラー ニッコール大賞 賞金 30 万円、長岡賞 賞金 70 万円)

賞品: ニコン Z7 レンズキット(NIKKOR Z 24-70mm f/4 S 付き)

67 回目にあたる今回の「ニッコールフォトコンテスト」には、「第 1 部モノクローム」「第 2 部カラー」「第 3 部ネイチャー」「第 4 部 TopEye&Kids」の 4 部門に対し、幅広い年齢層の方々から合計 41,249 点の応募がありました。各部のニッコール大賞の中から、7 名の審査員による厳正なる審査によって、「ニッコールフォトコンテスト」の最優秀作品に贈られる「長岡賞」を決定しました。

12 月 17 日(火)には、ハイアットリージェンシー東京(東京都新宿区)にて入賞作品を表彰する式典を開催します。

審査員

ニッコールクラブ顧問:大西みつぐ氏 小林紀晴氏 佐藤倫子氏 ハナブサ・リュウ氏 三好和義氏

ゲスト審査員:写真家 星野佑佳氏

株式会社日本写真企画 フォトコン編集部 編集長 藤森邦晃氏

【ニッコールクラブ顧問佐藤倫子氏のコメント】

本年度のニッコールフォトコンテストの審査は、ニッコールクラブ顧問に加え、写真家の星野佑佳氏、写真雑誌『フォトコン』編集長・藤森邦晃氏をゲスト審査員に迎えて行われました。数多くの力作の中から優れた作品を選び、何度も話し合っ各賞を決定しました。歴史あるニッコールフォトコンテストは、これからもその時代ならではの写真表現が集う、貴重な場となっていくのでしょう。

また来年、2020 年らしい作品が生まれることを期待しています。

「長岡賞」を受賞した作品を含む「第 67 回ニッコールフォトコンテスト」受賞作品は、12 月 17 日(火)より写真展会場「THE GALLERY」にて展示されます。

●第67回ニッコールフォトコンテスト受賞作品写真展

会 場:新宿 THE GALLERY 1+2 ・大阪 THE GALLERY
展示期間:新宿 2019年12月17日(火)～12月28日(土)
大阪 2020年1月30日(木)～2月5日(水)
開館時間:10時30分～18時30分(日曜休館/最終日は15時まで)

●「ニッコールフォトコンテスト」とは

1953年に始まり本年度で67回を迎えた、国内でも有数の規模と歴史を誇るフォトコンテストです。プロフェッショナルとアマチュアの枠を超え、誰でも参加できる写真コンテストとして注目度が高く、毎回多くの優れた作品が発表されています。

この件に関する問い合わせ先

株式会社ニコンイメージングジャパン 広報宣伝部
108-6290 東京都港区港南2-15-3 品川インターシティ C 棟

大塚・馬橋
03-6718-3016

株式会社ニコンイメージングジャパン PR 事務局

ビルコム株式会社 担当:星・福田

TEL:03-5413-2411/FAX:03-5413-2412/Mail:nikon-press@bil.jp
